

带状疱疹予防 ワクチン接種のご案内

带状疱疹は、みずぼうそう（水痘）を発症した際に、ウイルスが神経節に長期間潜伏し、免疫力の低下などによりウイルスが再活性することで発症します。带状疱疹は、発疹や神経節の痛みを伴うことが多い病気です。

带状疱疹の神経痛は、带状疱疹後も1-2割が3ヶ月以上続きます。年齢とともに増え、50歳未満では2%、50歳以上では20%、80歳以上では35%に見られることがあります。带状疱疹は年間4.15 人/1,000 人で、**50 歳以上での発症率は、5~7 人/1,000 人であり、80歳までに3 人に1 人が経験する**と言われています。

2017年2月より带状疱疹予防に、水痘ワクチン接種の任意接種が認められ、なめがた地域医療センターでも接種を受けつけています。

ワクチン接種のご案内

予約制

対象者：50歳以上

料金：8,800円（税込）

接種方法：予約制

予約場所：なめがた地域医療センター

健診センター窓口

TEL：0299-56-0600

他の予防接種を接種された場合には、期間を開けていただく場合がございますので、ご予約の際にお申し付けください。

带状疱疹

50



歳を過ぎたら 気を付けましょう!

Q1. 带状疱疹は、どうしてかかるの？

A: みずぼうそう(水痘)を発症した際に、ウイルスが神経節に長期間潜伏し、免疫力の低下などにより潜伏しているウイルスが再度活動することで発症します。带状疱疹が人からうつることはありませんが、みずぼうそうの免疫のない方には、みずぼうそうを発症させてしまう事があります。

Q2. 带状疱疹は、みんながかかりますか？

A: みずぼうそうにかかったことがある方が発症しますが、必ず発生するわけではありません。50歳未満では2%、**50歳以上では20%、80歳以上では35%**と年齢とともに増え、年間では50歳以上での発症率は、5~7人/1,000人、**80歳までに3人に1人が経験**と言われています。

Q3. 带状疱疹は、どんな症状がでますか？

A: 带状疱疹は、発疹や神経節の痛みを伴うことが多い病気です。带状疱疹の神経痛は、带状疱疹後も1-2割の割合で3ヶ月以上続きます。

Q4. 带状疱疹を予防できますか？

A: **ワクチン接種により予防**できるといわれていますが、100%ではありません。しかし、予防接種後に带状疱疹にかかった場合には、症状を軽く抑えることができます。

ワクチン接種のご案内

対象者：50歳以上 料金：8,800円（税込）

接種方法：予約制

予約場所：なめがた地域医療センター
健診センター窓口

他の予防接種を接種された場合には、期間を開けていただく場合がございますので、ご予約の際にお申し付けください。

土浦協同病院 なめがた地域医療センター

TEL：0299-56-0600

